

日本緩和医療学会 COVID-19 患者の呼吸困難への対応に関する手引き（病院版）

1. 作成者 50 音順

猪狩 智生	東北大学病院 緩和医療科
鈴木 梢	がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科
松田 能宣	国立病院機構近畿中央呼吸器センター 心療内科
松沼 亮	神戸大学医学部附属病院 緩和支援診療科
松本 禎久	国立がん研究センター東病院 緩和医療科
森 雅紀	聖隷三方原病院 緩和支援診療科
山口 崇	甲南医療センター 緩和ケア内科
渡邊 紘章	在宅緩和ケア あすなる医院

2. 査読者

日本緩和医療学会 COVID-19 関連特別ワーキンググループ

3. 作成意図

COVID-19 の世界的な流行に伴い、海外から COVID-19 患者の呼吸困難への対応に関する手引きが複数公開されている。しかし、医療事情の異なる海外の状況をふまえた内容を本邦の診療にそのまま当てはめることは難しい。そこで、本邦の医療事情を踏まえた COVID-19 患者の呼吸困難への対応に関する手引きを作成した。

4. 本手引きの対象患者

呼吸困難を有する COVID-19 入院患者

5. 使用上の注意点

本手引きを参考にする際には以下の点に留意しておく。

- ・ COVID-19 患者の呼吸困難への対応に関するエビデンスはもちろん確立されていないため、本手引きはその他の疾患領域での対応を踏まえたエキスパートオピニオンに基づいている。
- ・ 各施設によって利用可能なリソースが異なるため、利用可能な機器や体制に合わせて各施設に合った内容に修正することが望ましい。
- ・ 保険適用外の薬剤・投与方法も記載されている。
- ・ COVID-19 の流行状況に伴って医療環境も変化してくことが予想されるため、今後改訂もあり得る。